

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 当科における顎下腺唾石症に対する治療法についての検討

研究の目的

顎下腺唾石症は、自然排出されず唾疝痛などの症状を反復する症例では外科的治療が適応となります。治療法として、顎下腺摘出のほか、唾液管内視鏡による摘出や口内法などがあります。これらの治療方法を行った症例について検討し、より最適な治療方法の選択につなげることを目的とします。

研究実施期間： 年 月 日 ~ 2025年 3月 31日

(倫理委員会承認日)

対象となる方： 2017年4月1日から2022年3月31日までの間に当科で顎下腺唾石症の診断となり、外科的治療を行った方。

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

当院のカルテに記録されている情報のうち、CT検査による唾石の大きさや位置、摘出の可否について、標記研究のために利用します。

具体的には、唾石の大きさや位置と、摘出の可否について検討することで、治療方法を選択する際に重要な項目が何かを明らかにしたいと思います。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して(これを匿名化といいます)、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	耳鼻咽喉科頭頸部外科 工藤 玲子	電話 0172-39-5099
-------	------------------	-----------------